

第3学年〇組 外国語活動学習指導案

日 時 令和元年〇月〇日 (〇) 第〇校時
場 所 外国語ルーム
在籍児童数 男子〇名 女子〇名 合計〇名
授 業 者 T1 〇〇 〇〇
T2 〇〇 〇〇

1 単元名・教材名 I like blue すきなものをつたえよう

2 単元について

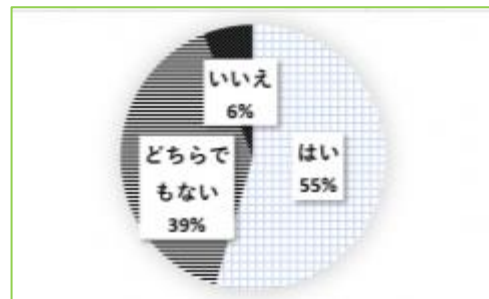
(1) 児童の実態

今後は、単語やコミュニケーションで必要となる様々な音声表現を増やし、児童が自信をもって英語を伝え合えるようにしていきたい。

以下のグラフは、本学級の英語活動の学習に対する意識調査結果である。

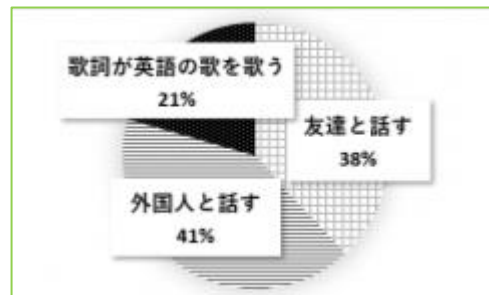
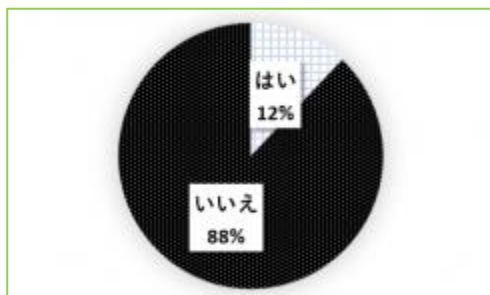
①英語の学習は楽しいですか。

②英語を話すのは好きですか。



③校外で英語を習っていますか

④英語でどんなことができるようになりたいですか。



※④の英語のできるようになりたいことについて児童のその他の記述回答

英語を書きたい・英語で自分の名前を言いたい・旅行に行って英語で話したい・英語を読めるようになりたい・外国人に道を聞かれた時に英語で案内をしたい・外国の人に日本の良いところを英語で伝えたい・歌詞が英語の歌の意味を知りたい・英語の本を読みその意味を知りたい・パソコンでローマ字打ちを楽しみたい

上記の結果から、日本語やジェスチャー、視覚教材等を使いながら、児童の理解を助けつつ、自分から進んで友だちや先生と会話を楽しめるようなゲームやクイズ、チャンツ、歌などの基本表現を練習する活動を十分に取り入れ、児童が安心して言語活動ができるようにしていきたい。Good や Nice などの相槌やアイコンタクトも使って、友だち同士の関わり合いを楽しみながら活動できるようにしていきたい。

(2) 教材観

本単元は、好きなものを伝え合う活動が中心となる単元である。ここでは、日本語と英語の音声やリズムの違いに気付き、身の回りの物の言い方に慣れ親しむとともに、色や果物、動物、スポーツの言い方や自分の好きなものを伝える表現に慣れ親しむことを目標にしている。

色や果物、動物、スポーツは、児童にとって身近なものであり、特に果物は外来語として日本で使われているものが多く、理解しやすく、「好き」や「嫌い」がはっきり表現できる題材である。そこで本単元では、色や果物、動物、スポーツの言い方や“Do you like ~?” “Yes, I do.” “No, I don’t.” “I like ~.” “I don’t like ~.”等の表現を繰り返し聞かせることで単語や表現に慣れ親しませ、自分の好きなものを伝えようとする積極的な態度を養っていきたい。また、機械的なやりとりで終わらないように、ゲームやアクティビティを通して教師や友だちと伝え合うことの大切さや楽しさを実感できるようにしていく。

(本単元での言語材料)

○表現

Do you like(blue)? I like (blue). I don’t like (blue). Yes, I do. / No, I don’t.

○語彙 色 red, blue, green, purple, brown 飲食物 ice cream, pudding, milk, orange juice

スポーツ soccer, baseball, basketball, dodgeball, swimming

果物・野菜 onion, green pepper, cucumber, carrot

(3) 指導観

指導にあたっては、相手が好きなものを尋ねたり、自分は何が好きかを答えたりする表現に十分に慣れ親しませていきたい。そのために、チャンツやゲームで”Do you like ~?” “Yes, I do.” “No, I don’t.” “I like ~.” “I don’t like ~.”の表現をたくさん使う場面設定をし、楽しみながら英語に親しんでいけるようにする。

また、「外国語活動」が3学年からの新しい教科であることを踏まえ、話し手の表情や身振り、手ぶり、イラスト等を手掛かりとして基本的な表現を理解させながら、表現が難しいところや英語で言ってみたい言葉については日頃から小学校外国語支援員や担任に自由に尋ねることができるようにしておく。

アクティビティでの伝え合いでは、英語で表現することに積極的でない児童も自信をもって活動ができるように、ペアからグループや全体の活動へとつなげていく。そして、全員が自信をもって楽しくコミュニケーションを図れるようにしていきたい。

3 本研究会の研究課題・本校の研究との関連

本研究会の研究課題

研究課題 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
＜教科等＞主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

本校の研究主題

研究主題「主体的・対話的で深い学びができる児童の育成」
～学びの質の向上により深い学びを目指す授業づくり～
＜目指す児童像＞他者とのかかわりを大切にしながら、進んで自分のおもいを伝え合える児童

	主体的な学び	対話的な学び	深い学び
本校の研究主題の捉え方	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって学ぶことができる。 ・振り返りで自身の学びや変容を自覚する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者（友だち、教師、先哲）の考えを知り、自分の考えと比べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身に付けた資質・能力を活用・発揮する。
外国語活動の研究主題の捉え方	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しを持って、英語を使って話そうとすることができる。 ・振り返りで自身の学びや変容を自覚する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や他者（友だち、教師）の思いや考えを伝え合うためにコミュニケーションを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の言語材料を使い、場面に応じて、自分や他者（友だち、教師）の思いや考えを伝え合ったり、自分なりに表現したりする。

主体的・対話的で深い学びを実現するためには、単元の中で、コミュニケーションを行う目的や場面、状況を明確にし、見通しをもたせることが大切である。また他者と自分の思いや考えを伝え合う際、他者を尊重しながら対話を図ることが大切であると考え。そのために本単元では、歌いながら手遊びをしたり、英単語を声に出したりする活動に取り組みせながら、“Do you like ~?” “Yes, I do.” “No, I don’t.” “I like ~.” “I don’t like ~.”などの表現に加え、既習の「How are you?」「How many?」などを自分なりに考えて使い、好きなものを伝え合ったり、絵カードを交換したりする。また、相手の言葉を繰り返したり、nice や me too などの表現を使ったりして相手意識をもって対話できるようにしていきたい。更に毎時間、授業の最後に振り返りを行い、他者との伝え合いによって感じた自分の考えを振り返ったり、深めたりできるよう促していきたい。

4 単元の目標

- ・多様な考えがあることや音声やリズムについて、外来語を通して日本語と英語の違いに気付き、色の言い方や好みを表したり、好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
- ・自分の好みを伝え合う。
- ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介する。

5 指導と評価の計画(全4時間扱い)

時	目標◆と主な活動(【】、○) 【】 = 誌面化されている活動	※評価の観点〈方法〉
1	<p>◆多様な考え方があることに気付くとともに、色の言い方や好きなものを表す表現を知る。</p> <p>○Hello Song</p> <p>【Activity】自分の好きな色をつかって描いた、虹を友達に紹介しよう。“My Rainbow”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副読本に好きな色を塗り、自分の虹を完成させる。 <p>【Let’s Watch and Think ①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像資料を視聴し、世界の子供たちの虹の絵を見て、それぞれの違いに気付く。 	<p>※多様な考え方があることに気付いている。〈行動観察、振り返りカード分析〉</p>
<p>「主体的・対話的で深い学び」の視点</p> <p>視聴する前に、国の特徴、国旗などからその国の子供たちの虹を自分なりに想像しながら活動に取り組む。また、その考えを他者に広げたり、他者の考えを知り、自分の考えを広げたりする。</p>		

	<p>○好きな色を教えて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が、自分の好きな色を挙げるなどして児童にも発話を促し、好きなものを英語で表す表現に出合わせる。 <p>【Let's Listen ①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰が何色が好きか、デジタル教科書の会話から聞いて線で結ぶ。 <p>【Let's Chant】 I like blue. (①色編)</p> <p>○Goodbye Song</p>	<p>※色を聞いたり言ったりしている。 (行動観察, 振り返りカード点検)</p>
2	<p>◆外来語を通して、英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付くとともに、好みを表す表現に慣れ親しむ。</p> <p>○Hello Song 【Let's Sing】 The Rainbow Song</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「外国語教育の充実」の視点</p> <p>1時間の中でチャンツや歌を長く教えるのではなく、単元を通して少しずつ何度も繰り返し、毎時間聞かせることで、児童に外国語特有の音声やリズムに慣れ親しませる。</p> </div> <p>○カラー・タッチ・ゲーム</p> <p>○先生の好きなものとそうでないものについて話し、児童が “I like / don't like ~. の意味を分かるようにする。</p> <p>【Let's Listen ②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞き、登場人物の好きなスポーツとそうでないスポーツの番号を書く。 <p>【Let's Listen ③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞き、登場人物の好きなものを○でかこむ。 <p>【Let's Chant】 I like blue. (②スポーツ編)</p> <p>○カード・デスティニー・ゲーム</p> <p>○歌 Goodbye Song</p>	<p>※英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付いている。〈行動観察, 振り返りカード分析〉</p> <p>※好みを表す表現を聞いたり、言ったりしている。〈行動観察, 振り返りカード点検〉</p>
3 本 時	<p>◆好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、自分の好みを伝え合う。</p> <p>○Hello Song 【Let's Sing】 The Rainbow Song</p> <p>○Who am I ?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きなものとそうでないものをヒントとして聞かせ、校内の先生の誰かを当てさせる。 (色, スポーツ, 食べ物) <p>【Let's Watch and Think 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物が好きかどうかを予想して○や△を記入し、Do you like ~?と尋ねる。 <p>【Let's Chant】 I like blue. (③QA編)</p> <p>○好きなものが同じ人はだれかゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなものを二つ決め、自分の好みと同じものを選んだ人を探すために“Do you like ~ ?”を使って自分の好みを伝え合う。 	<p>※好きかどうかを尋ねたり答えたりしている〈行動観察, 振り返りカード分析〉</p> <p>※自分の好みを伝え合っている。</p>

	○歌 Goodbye Song (Unit 2)	〈行動観察, 振り返りカード分析〉
4	◆相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介しようとする。	
	○歌 Hello Song (Unit 2) 【Let's Sing】 The Rainbow Song 【Let's Chant】 I like blue (①～③) 【Activity】 ・自己紹介シートを作成し, 自分の好みを交えて自己紹介をし合う。	
	「社会に開かれた教育課程」の視点 地域の人やゲストティーチャーにも紹介するなど, 話し手としての意識を高める。	
	○Goodbye Song	※相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介している。 〈行動観察, ワークシート, 振り返りカード点検〉

6 本時の学習指導 (本時 3 / 4 時)

(1) 本時のめあて

好きかどうかを尋ねたりする表現に慣れ親しみ, 自分の好みを伝え合う。

(2) 本時の展開

時間	児童(S)の活動	指導者(T)の活動 ※評価(評価方法)	準備物
4分	1 あいさつをする ①全体であいさつをする。	・全体にあいさつをして, 個別に数名にもあいさつをする。	デジタル教材
	T: Let's start the English lesson. Hello, every one. S: Hello, Ms ~ . T: How are you? S: I'm fine thank you, and you? S: I'm fine too.		
	②Hello Song (Unit 2) をペアで歌い, 今日 の気分を児童同士でも今日の気分を尋 ねたり答えたりする。	・終わったペアから座るよう呼びかける。	
	【Hello song】 Hello. Hello. Hello, how are you? I'm good. I'm good. Thank you, and you? 【ペア】 (S1)Hello, how are you? (S2) I'm (happy) thank you, and you? (S1) I'm (good) thank you.		
2分	2 本時の流れを確認する。	「特別な配慮を要する児童への指導」の視点 ①あいさつ (Greeting) ②チャンツまたは歌 (Chant & Song) ③活動 (Activity) ⑦ふりかえり ⑧あいさつ (Greeting) その日の授業の流れを提示する。	

2分	<p>3 【Let's Sing】 The Rainbow Song を歌う。</p> <p>【The Rainbow Song】 Red and yellow and pink and green, purple and orange and blue, I can sing a rainbow, sing a rainbow, sing a rainbow, too.</p>		デジタル教材 教師用カード (色)
12分	<p>4 【Activity1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Who am I ? ・ 担任と外国語支援員との Skit を見てどの先生の好きなものを紹介しているかをあてる。(色, スポーツ, 食べ物) <p>【Skit 例】 (T1) Hello, sensei. (T2) Hello, ○○sensei. Do you like green? (T1) No, I don't. I like pink. (T2) You like pink. Do you like oranges? (T1) Yes, I do. I like oranges and melons. (T2) Do you like swimming? (T1) Yes, I do. I like swimming. Who am I? (S)○○sensei.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本時のめあて(Goal)を確認する。【主】 <p>【Goal】 好きなものを友達と伝え合おう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ クイズに入る前に,スポーツ・食べ物等の英語を言いながら(デジタル教材を聞かせてもよい)その絵カードを黒板に掲示する。その際, 児童と一緒に言うように促したり, 児童の絵カードの一部を見せてそれが何かを尋ねたりする。 T: What's this? A carrot? That's right. ・ T1 と T2 の Skit で, 色, スポーツ, 食べ物などの絵カードを黒板に貼っていき, どの先生の好きなものを紹介しているかを予想させる。 ・ この活動を通して Do you like ~?が好みを尋ねていることを理解させ,本時のめあてを確認させる。 	デジタル教材 教師用カード (色, 飲食物, 野菜, スポーツ)
5分	<p>5 【Activity2】 Let's Watch and Think 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 映像を見て,登場人物の好みを予想して○や△を記入し,Do you like ~?と尋ねる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の好みを予想して誌面の表に○や△を記入させる。画面に出ている登場人物に向かって,好きかどうかを全員で尋ね,自分の予想とあっているかどうかを確認させる。 ・ この活動を通して Do you like ~? Yes, I do. No, I don't.の表現に慣れ親しませるようにする。 T: Let's ask together. Do you like ~? 	デジタル教材 教師用カード (色, 飲食物, 野菜, スポーツ) 児童用テキスト
2分	<p>6 【Let's Chant】 I like blue</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童と一緒に歌う。 	デジタル教材 絵カード

	<p>(③Do you like soccer? スポーツ QA 編)</p>		
15分	<p>7 【Activity3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きなものが同じ人はだれかゲームをする。【対】【深】 ・自分の好きなものを一つ決め、同じものを選んだ人を探すために “Do you like ~?” を使って友達の好きなものを尋ねる。 ・互いに尋ね合い、好きなものが同じ児童を見つけたら、ハイタッチをする。 ・代表の児童が前でデモンストレーションをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前の活動で使用した絵カード等を使い、T1 と T2 のデモンストレーションを見せる。 ・代表の児童が(S1)の役割を T1 と前でデモンストレーションする。 ・代表の児童が(S2)の役割を T1 と前でデモンストレーションする。 ・児童が困っている様子があれば、T1 がクラスの児童みんなに聞こえるように再度フレーズを伝えるようにする。 ・列ごとに(S1),(S2)の役割のフレーズを練習させる。 	<p>教師用カード (色, 飲食物, 野菜, スポーツ) 児童用テキスト 児童用絵カード</p>
	<p>【デモンストレーション例】</p> <p>(S1) Hello. (S2) Hello. (S1) Do you like yellow? (S2) Yes, I do. But not this card. (S1) Do you like blue? (S2) Yes, I do. Thank you. (S2) Thank you.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既習のフレーズや言葉を自由に使って対話するように伝える。 ・クラスの児童が男女関係なく交流できるよう日頃から指導しておく。 ・選んだものでなくても好きなものは “Yes, I do.” で答えてよいことを確認する。 ・代表の児童が前で発表する。 <p>【個に応じた指導の視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んでいる児童：言語材料(What color do you like ~?) などを使って質問してみるよう促し、必要な語彙を与える。 ・配慮を要する児童：ヒントを与えながら発話を促すなどして、励ます。 <p>※好きかどうかを尋ねたり答えたりしている〈行動観察, 振り返りカード分析〉</p> <p>※自分の好みを伝え合っている。〈行動観察, 振り返りカード分析〉</p>	

2分	8 本時のまとめをする。		
	まとめ Do you like ～?と聞くと友達の好きなものが見える。		
1分	9 本時の振り返りをする。【主】 S1 友達と英語を使って話せてうれしかったです。 S2 英語のゲームで好きなものが自分と同じ人を見つけられてうれしかったです。もっと英語で話したいです。 S3 前の学習よりも色の言い方が上手になりました。	・児童の英語を使おうとする態度についてよかったところを評価する。	振り返りカード
<p>「主体的・対話的で深い学び」の視点 学習の終わりには、自分自身の学習の成果を振り返り、自身の変容を自覚できるようにする。</p> <p>～埼玉県『主体的・対話的で深い学びの実現 6則』より～ 「何ができるようになるか」、教員は子供たちの変容(伸び)を見取ること。外国語活動なので技能面に偏ることなく、児童の主体性の面も肯定的に自己評価させる。</p>			
	9 あいさつをする。 ・歌 Goodbye Song を歌う。	・児童と一緒に歌う。 ・挨拶をする。	デジタル教材

7 板書計画

スクリーン

Goal : すきなものを伝え合おう。

Do you like _____ ?
Yes, I do.
No, I don't.
I like _____ .
I don't like _____ .

絵カード
絵カード
絵カード

8 振り返りカード

外国語振り返りカード 学習内容【 】

年 組 番

.....
.....
.....

日	振り返り	◎○△	Comment(気づいたこと)	印
	声を出して英語を話せた。(Clear Voice)			
	目を見て、表情や動きをつけて話せた。(Eye Contact/ Good Gesture)			
	よく聞くことができた。(Good Listener)			
	進んで授業に参加した。(Enjoy)			

